

授業期間	2025年度	授業対象	中国語専門科2年次
科目名	ビジネスマナー	授業時数合計 (単位数)	30 (2)
担当講師	大澤正	担当講師の該当科目 の実務経験有無	有
授業内容 (科目概要)	本授業では、就職活動時に必要なジョブカード、履歴書及び職務経歴経歴書の記入方法や面接対策等を行う。また職業倫理、労働法の基礎知識、接遇マナーを学ぶ。		
授業方法 (講義・演習・実習・実技)	本授業では、就職活動時に必要なジョブカード、履歴書及び職務経歴経歴書の記入方法や面接対策等を行い、就職活動に向けた具体的な方法を学ぶ。		
回	担当者	項目	授業内容
1	大澤正	ジョブカード	ジョブカードの書き方
2	大澤正	履歴書	履歴書の書き方
3	大澤正	職務経歴書	職務経歴書の書き方
4	大澤正	職務経歴書	職務経歴書の書き方
5	大澤正	就職活動	就職活動対策
6	大澤正	就職活動	就職活動対策
7	大澤正	就職活動	就職活動対策
8	大澤正	面接	面接対策
9	大澤正	面接	面接対策
10	大澤正	テスト	面接テスト
成績評価の基準・方法	学習参加態度、小テスト、テストを総合して評価する。		
到達目標	本授業では、就職活動時に必要なジョブカード、履歴書及び職務経歴経歴書の記入方法や面接対策等を行う。また職業倫理、労働法の基礎知識、接遇マナーを学び、就職を目指す。		
参考書・教科書	書名	著者名(出版社)	
	入社1年目ビジネスマナーの教科書	金森 たかこ	

授業期間		2025年度	授業対象	中国語専門科2年次
科目名		応用中国語 I	授業時数合計 (単位数)	60 (4)
担当講師		周	担当講師の該当科目 の実務経験有無	有
授業内容 (科目概要)		本授業は、問題集を使用し、中国語の発音・文法を中心に中級中国語の前半部分を学ぶ。		
授業方法 (講義・演習・実習・実技)		本授業では、問題集を使用し、問題形式で応用文法を学び、中国語の総合的な「読む」、「書く」、「聞く」、「話す」の四技能強化を図る。		
回	担当者	項目	授業内容	
1	譚 俊芳	第一課	文型丸覚え 会～的	
2	〃	第一課	文型丸覚え 一会儿～	
3	〃	第二課	文型丸覚え 给～写信	
4	〃	第二課	文型丸覚え 做得了	
5	〃	第三課	文型丸覚え 先～然后～再	
6	〃	第三課	文型丸覚え 不是～的	
7	〃	第三課	文型丸覚え 虽然～可	
8	〃	第四課	文型丸覚え 什么都	
9	〃	第四課	文型丸覚え 既然～就	
10	〃	第四課	文型丸覚え 既～又	
11	〃	第五課	文型丸覚え 不能～再	
12	〃	第五課	文型丸覚え 只要～就	
13	〃	第五課	文型丸覚え 被～了	
14	〃	第六課	文型丸覚え 以为～	
15	〃	第六課	文型丸覚え 什么～都	
16	〃	第六課	文型丸覚え 反正	
17	〃	第七課	文型丸覚え 虽然～但是	
18	〃	第七課	文型丸覚え 越来～越	
19	〃	第七課	文型丸覚え 総まとめ復習	
20	〃	テスト	テスト	
成績評価の基準・方法		学習参加態度、問題集、テストを総合して評価する。		
到達目標		問題集を数多く解く事で、中国語応用文法の基礎を固め、中級中国語の前半部分を習得する。		
参考書・教科書		書名	著者名(出版社)	
		博雅汉语 准中级加速篇	北京大学出版社	

授業期間	2025年度	授業対象	中国語専門科2年次
科目名	応用中国語作文	授業時数合計 (単位数)	60(4)
担当講師	譚	担当講師の該当科目 の実務経験有無	有
授業内容 (科目概要)	本授業は、主に初めて中国語を学ぶ学生を対象とした授業である。本授業では、中級レベルの「書く力」を養う。		
授業方法 (講義・演習・実習・実技)	本授業では、中国語応用礎文法の基礎を固めると同時に、「書く力」強化を図る。		
回	担当者	項目	授業内容
1	譚 俊芳	第一課	ウォームアップ①・作文練習
2	〃	第一課	ウォームアップ①・作文練習
3	〃	第二課	ウォームアップ②・作文練習
4	〃	第二課	ウォームアップ②・作文練習
5	〃	第三課	「ある」・「いる」・作文練習
6	〃	第三課	「ある」・「いる」・作文練習
7	〃	第四課	疑問詞疑問文・作文練習
8	〃	第四課	疑問詞疑問文・作文練習
9	〃	第五課	疑問詞呼応構文・作文練習
10	〃	第五課	疑問詞呼応構文・作文練習
11	〃	第六課	動詞はどうした？・作文練習
12	〃	第六課	動詞はどうした？・作文練習
13	〃	第七課	「動目構造の動詞」は取れない目的語・作文練習
14	〃	第七課	「動目構造の動詞」は取れない目的語・作文練習
15	〃	第八課	動詞の重ね型・作文練習
16	〃	第八課	動詞の重ね型・作文練習
17	〃	第九課	文脈に隠れた代名詞・作文練習
18	〃	第九課	文脈に隠れた代名詞・作文練習
19	〃	第十課	副詞・作文練習
20	〃	テスト	作文テスト
成績評価の基準・方法	学習参加態度、レポート、テストを総合して評価する。		
到達目標	本授業では、文法の練習問題及び作文練習の授業を行い、中級レベルの「書く力」を習得する。		
参考書・教科書	書名	著者名(出版社)	
	作文ルール66 日中翻訳技法	相原茂	

授業期間	2025年度	授業対象	中国語専門科2年次
科目名	応用中国語聴解 I	授業時数合計 (単位数)	60 (4)
担当講師	サラン	担当講師の該当科目 の実務経験有無	有
授業内容 (科目概要)	本授業では、日本人にとって最も苦手を言われているリスニングを強化する。		
授業方法 (講義・演習・実習・実技)	本授業では、テキストとCDを使用し、口に出す練習を行う事で、リスニング力強化を図る。		
回	担当者	項目	授業内容
1	魏 然	第一课	春节去北海道旅游
2	〃	第一课	春节去北海道旅游
3	〃	第二课	农民的孩子上大学
4	〃	第二课	农民的孩子上大学
5	〃	第二课	妈妈同学
6	〃	第三课	妈妈同学
7	〃	第三课	妈妈同学
8	〃	第三课	饺子汤
9	〃	第四课	饺子汤
10	〃	第四课	饺子汤
11	〃	第五课	新婚旅行夏威夷
12	〃	第五课	新婚旅行夏威夷
13	〃	第五课	新婚旅行夏威夷
14	〃	第六课	母亲节
15	〃	第六课	母亲节
16	〃	第六课	母亲节
17	〃	第七课	命运安排
18	〃	第七课	命运安排
19	〃	第七课	命运安排
20	〃	テスト	テスト
成績評価の基準・方法	学習参加態度、リスニングテスト、小テスト、テストを総合して評価する。		
到達目標	本授業では、リスニング練習中心の授業を行い、中級レベルのリスニング力を習得する。		
参考書・教科書	書名	著者名(出版社)	
	漢語聴力速成 提高編	北京语言大学出版社	

授業期間	2025年度	授業対象	中国語専門科2年次
科目名	応用中国語会話	授業時数合計 (単位数)	60 (4)
担当講師	周	担当講師の該当科目 の実務経験有無	有
授業内容 (科目概要)	本授業では、中国での日常生活でよく話される話題を取り上げ、発音、文法、単語や文の意味など、各方面の中級中国語を総合的に学ぶ。		
授業方法 (講義・演習・実習・実技)	本授業では教科書を使用し、ペア練習を取り入れ、中国語で表現する力及び中国語によるコミュニケーション力を強化を図る。		
回	担当者	項目	授業内容
1	魏 然	第一课	不同的文化
2	〃	第一课	不同的文化
3	〃	第二课	父母与子女
4	〃	第二课	父母与子女
5	〃	第二课	父母与子女
6	〃	第三课	让孩子吃苦
7	〃	第三课	让孩子吃苦
8	〃	第三课	让孩子吃苦
9	〃	第四课	拾金不昧要不要回报
10	〃	第四课	拾金不昧要不要回报
11	〃	第五课	邻居关系
12	〃	第五课	邻居关系
13	〃	第五课	邻居关系
14	〃	第六课	夫妻之间
15	〃	第六课	夫妻之间
16	〃	第六课	夫妻之间
17	〃	第七课	家庭服务员
18	〃	第七课	家庭服务员
19	〃	第七课	家庭服务员
20	〃	テスト	テスト
成績評価の基準・方法	学習参加態度、リスニングテスト、小テスト、テストを総合して評価する。		
到達目標	本授業では、日常会話ができ、生徒自ら自発的に中国語で伝えるコミュニケーション力を習得する。		
参考書・教科書	書名	著者名(出版社)	
	漢語聴力速成 提高編	北京语言大学出版社	

授業期間		2025年度	授業対象	中国語専門科2年次
科目名		中国語検定対策Ⅲ	授業時数合計 (単位数)	90 (6)
担当講師		サラン	担当講師の該当科目 の実務経験有無	有
授業内容 (科目概要)		本授業は、中国語検定3級対策の授業である。本授業では、過去問の「出題項目」と「出題頻度」を考慮し、効率的に合格点を取る為の対策授業を行う。		
授業方法 (講義・演習・実習・実技)		本授業では、「過去問題集」を多く解き、単語集を覚える。同時に、日本人にとって間違いやすい「出題項目」を一つ一つクリアし、中級中国語の基礎固めを図る。		
回	担当者	項目	授業内容	
1	謝 暁芳	過去問題第107回	3級中国語検定過去問第107回・単語練習	
2	〃	過去問題第106回	3級中国語検定過去問第106回・解説	
3	〃	過去問題第106回	3級中国語検定過去問第106回・単語練習	
4	〃	過去問題第105回	3級中国語検定過去問第105回・解説	
5	〃	過去問題第105回	3級中国語検定過去問第105回・単語練習	
6	〃	過去問題第104回	3級中国語検定過去問第104回・解説	
7	〃	過去問題第104回	3級中国語検定過去問第104回・単語練習	
8	〃	過去問題第103回	3級中国語検定過去問第103回・解説	
9	〃	過去問題第103回	3級中国語検定過去問第103回・単語練習	
10	〃	過去問題第102回	3級中国語検定過去問第102回・解説	
11	〃	過去問題第102回	3級中国語検定過去問第102回・解説	
12	〃	過去問題第101回	3級中国語検定過去問第101回・単語練習	
13	〃	過去問題第101回	3級中国語検定過去問第101回・解説	
14	〃	過去問題第100回	3級中国語検定過去問第100回・単語練習	
15	〃	過去問題第100回	3級中国語検定過去問第100回・解説	
16	〃	過去問題第99回	3級中国語検定過去問第99回・単語練習	
17	〃	過去問題第99回	3級中国語検定過去問第99回・解説	
18	〃	過去問題第98回	3級中国語検定過去問第98回・単語練習	
19	〃	過去問題第98回	3級中国語検定過去問第98回・解説	
20	〃	解答解説	3級検定受験後解説	
成績評価の基準・方法		学習参加態度、小テストを総合して評価する。		
到達目標		本授業は、中国語検定3級「過去問題集」を多く解き、日本人にとって間違いやすい「出題項目」を一つ一つクリアし、3級合格レベルの中国語力を習得。		
参考書・教科書		書名	著者名(出版社)	
		中国語検定3級過去問題	スペースチャイナ外語学院	
		中検対策単語集3級編	スペースチャイナ外語学院	

授業期間	2025年度	授業対象	中国語専門科2年次
科目名	応用中国語Ⅱ	授業時数合計 (単位数)	60 (4)
担当講師	譚	担当講師の該当科目 の実務経験有無	有
授業内容 (科目概要)	本授業は、問題集を使用し、中国語の発音・文法を中心に中級中国語の後半部分を学ぶ。		
授業方法 (講義・演習・実習・実技)	本授業ではテキストを使用し、問題形式で応用文法を学び、中国語の総合的な「読む」、「書く」、「聞く」、「話す」の四技能強化を図る。		
回	担当者	項目	授業内容
1	魏 然	第八課	音乐和邻居女孩
2	〃	第八課	音乐和邻居女孩
3	〃	第八課	音乐和邻居女孩
4	〃	第九課	孙中山
5	〃	第九課	孙中山
6	〃	第十課	武则天
7	〃	第十課	武则天
8	〃	第十一課	武则天
9	〃	第十一課	吃在中国
10	〃	第十一課	吃在中国
11	〃	第十二課	请客吃饭
12	〃	第十二課	请客吃饭
13	〃	第十二課	请客吃饭
14	〃	第十三課	应该怎么做
15	〃	第十三課	应该怎么做
16	〃	第十三課	应该怎么做
17	〃	第十四課	各国迷信
18	〃	第十四課	各国迷信
19	〃	第十四課	各国迷信
20	〃	テスト	テスト
成績評価の基準・方法	学習参加態度、問題集、テストを総合して評価する。		
到達目標	問題集を数多く解く事で、中国語応用文法の基礎を固め、中級中国語の後半部分の習得を目指す。		
参考書・教科書	書名	著者名(出版社)	
	博雅汉语 准中级加速篇	北京大学出版社	

授業期間	2025年度	授業対象	中国語専門科2年次
科目名	応用中国語作文Ⅱ	授業時数合計 (単位数)	60(4)
担当講師	譚	担当講師の該当科目 の実務経験有無	有
授業内容 (科目概要)	本授業は、主に初めて中国語を学ぶ学生を対象とした授業である。本授業では、中級レベルの「書く力」を養う。		
授業方法 (講義・演習・実習・実技)	本授業では、中国語応用礎文法の基礎を固めると同時に、「書く力」強化を図る。		
回	担当者	項目	授業内容
1	譚 俊芳	第十一課	「だけ」にあたる「只」の位置・作文練習
2	〃	第十一課	「も」にあたる「也」の位置・作文練習
3	〃	第十二課	「又」「还」・作文練習
4	〃	第十二課	「再」・作文練習
5	〃	第十三課	「…から」が「从…」にならない場合・作文練習
6	〃	第十三課	「…まで」を「…到」と訳さない場合・作文練習
7	〃	第十四課	「XはYだ」は「X是Y」とは限らない・作文練習
8	〃	第十四課	「是…的」構文・作文練習
9	〃	第十五課	「で」「に」「から」「と」「まで」は介詞で訳す
10	〃	第十五課	介詞フレーズを含む否定文・作文練習
11	〃	第十六課	「ちょっと・少し」の表し方・作文練習
12	〃	第十六課	「安くする」手だて・作文練習
13	〃	第十七課	量詞・作文練習
14	〃	第十七課	数量は動詞・形容詞の後ろ・作文練習
15	〃	第十八課	形容詞 昨日のことでも「了」はいらない・作文練習
16	〃	第十八課	過去の習慣に「了」はいらない・作文練習
17	〃	第十九課	動詞があつてこそその補語・作文練習
18	〃	第十九課	補語は大事・作文練習
19	〃	第二十課	「要」がいるとき・作文練習
20	〃	テスト	作文テスト
成績評価の基準・方法	学習参加態度、レポート、テストを総合して評価する。		
到達目標	本授業では、文法の練習問題及び作文練習の授業を行い、中級レベルの「書く力」を習得する。		
参考書・教科書	書名	著者名(出版社)	
	作文ルール66 日中翻訳技法	相原茂	

授業期間	2025年度	授業対象	中国語専門科2年次
科目名	応用中国語聴解Ⅱ	授業時数合計 (単位数)	60 (4)
担当講師	田	担当講師の該当科目 の実務経験有無	有
授業内容 (科目概要)	本授業では、日本人にとって最も苦手を言われているリスニングを強化する。		
授業方法 (講義・演習・実習・実技)	本授業では、テキストとCDを使用し、口に出す練習を行う事で、リスニング力強化を図る。		
回	担当者	項目	授業内容
1	田 澤東	第八課	共享自行车
2	〃	第八課	共享自行车
3	〃	第九課	儿子出国留学
4	〃	第九課	儿子出国留学
5	〃	第十課	无人售货店
6	〃	第十課	无人售货店
7	〃	第十一課	智能手机
8	〃	第十一課	智能手机
9	〃	第十二課	读书
10	〃	第十二課	读书
11	〃	第十三課	用中文点菜
12	〃	第十三課	用中文点菜
13	〃	第十四課	张大爷上老年大学
14	〃	第十四課	张大爷上老年大学
15	〃	第十五課	熊猫基地
16	〃	第十五課	熊猫基地
17	〃	第十六課	农村富路
18	〃	第十六課	农村富路
19	〃	第十七課	総まとめ復習
20	〃	テスト	テスト
成績評価の基準・方法	学習参加態度、リスニングテスト、小テスト、テストを総合して評価する。		
到達目標	本授業では、リスニング練習中心の授業を行い、中級レベルのリスニング力を習得する。		
参考書・教科書	書名	著者名(出版社)	
	漢語聴力速成 提高編	北京语言大学出版社	

授業期間	2025年度	授業対象	中国語専門科2年次
科目名	中国ビジネス会話Ⅱ	授業時数合計 (単位数)	90 (6)
担当講師	譚	担当講師の該当科目 の実務経験有無	有
授業内容 (科目概要)	本授業は、観光産業を柱とする沖縄観光人材育成する為の授業である。様々な観光スポットで中国人観光客への接客の際に使用する接客中国語を学ぶ。		
授業方法 (講義・演習・実習・実技)	本授業では、様々なシーンを想定し、接客中国語のペア練習を行う。ペア練習を通して、生徒自ら自発的にコミュニケーションする力や表現力強化を図る。		
回	担当者	項目	授業内容
1	魏 然	社内編	社内で使用する中国語①
2	〃	社内編	社内で使用する中国語②
3	〃	社内編	社内で使用する中国語③
4	〃	社内編	社内で使用する中国語④
5	〃	交流編	交流で使用する中国語①
6	〃	交流編	交流で使用する中国語②
7	〃	交流編	交流で使用する中国語③
8	〃	交流編	交流で使用する中国語④
9	〃	ホテル編	ホテルで使用する中国語①
10	〃	ホテル編	ホテルで使用する中国語②
11	〃	ホテル編	ホテルで使用する中国語③
12	〃	買い物編	買い物で使用する中国語①
13	〃	買い物編	買い物で使用する中国語②
14	〃	総まとめ	総まとめ復習
15	〃	テスト	テスト
成績評価の基準・方法	学習参加態度、ペア発表、テストを総合して評価する。		
到達目標	本授業で、現場を想定した実践的ペア練習・発表を通して、観光業で活躍する為の接客中国語習得を目指す。		
参考書・教科書	書名	著者名(出版社)	
	中国語実用会話フレーズ集	スペースチャイナ外語学院	

授業期間		2025年度	授業対象	中国語専門科2年次
科目名		中国語検定対策Ⅳ	授業時数合計 (単位数)	90 (6)
担当講師		サラン	担当講師の該当科目 の実務経験有無	有
授業内容 (科目概要)		本授業は、中国語検定2級対策の授業である。本授業では、過去問の「出題項目」と「出題頻度」を考慮し、効率的に合格点を取る為の対策授業を行う。		
授業方法 (講義・演習・実習・実技)		本授業では、「過去問題集」を多く解き、単語集を覚える。同時に、日本人にとって間違いやすい「出題項目」を一つ一つクリアし、上級中国語の基礎固めを図る。		
回	担当者	項目	授業内容	
1	謝 暁芳	過去問第111回～100回	解答解説・単語練習	
2	〃	〃	〃	
3	〃	〃	〃	
4	〃	〃	〃	
5	〃	〃	〃	
6	〃	〃	〃	
7	〃	〃	〃	
8	〃	〃	〃	
9	〃	〃	〃	
10	〃	〃	〃	
11	〃	〃	〃	
12	〃	〃	〃	
13	〃	〃	〃	
14	〃	〃	〃	
15	〃	〃	〃	
16	〃	〃	〃	
17	〃	〃	〃	
18	〃	〃	〃	
19	〃	〃	〃	
20	〃	〃	〃	
成績評価の基準・方法		学習参加態度、小テストを総合して評価する。		
到達目標		本授業は、中国語検定2級「過去問題集」を多く解き、日本人にとって間違いやすい「出題項目」を一つ一つクリアし、2級合格レベルの中国語力を習得。		
参考書・教科書		書名	著者名(出版社)	
		中国語検定2級過去問題	スペースチャイナ外語学院	
		中検対策単語集2級編	スペースチャイナ外語学院	

授業期間	2025年度	授業対象	中国語専門科2年次
科目名	実習Ⅱ	授業時数合計 (単位数)	90(3)
担当	横井	担当講師の該当科目の実務経験有無	有
授業内容 (科目概要)	県内企業にてインターンシップを行う。積極的に外国人観光客とコミュニケーションを図る。		
授業方法 (講義・演習・ <u>実習</u> ・実技)	県内企業に出向いて、見学及び見習い		
回	担当者	項目	授業内容
1	佐藤	インターンシップ(6h)	県内企業において、インターンシップ
2	〃	〃	〃
3	〃	〃	〃
4	〃	〃	〃
5	〃	〃	〃
6	〃	〃	〃
7	〃	〃	〃
8	〃	〃	〃
9	〃	〃	〃
10	〃	〃	〃
11	〃	〃	〃
12	〃	〃	〃
13	〃	〃	〃
14	〃	〃	〃
15	〃	発表(6h)	インターンシップ発表
成績評価の基準・方法	就業態度、レポート提出物、発表を総合して評価する。		
到達目標	県内企業にてインターンシップを行う。外国人観光客との対話を通して、実践力・コミュニケーション力を習得する。		
参考書・教科書	書名		出版